

ページ内の各領域の紹介

XSL-FO ではページの中に大きく五つの領域を確保します。

- (1) **region-start** 左端の「左」と書かれた縦長の部分です。紙の左端から **region-start** の左端までの長さはページの **margin-left** プロパティで指定します。幅は **region-start** の **extent** プロパティで指定します。
- (2) **region-end** 右端の「右」と書かれた縦長の部分です。紙の右端から **region-end** の右端までの長さはページの **margin-right** プロパティで指定します。幅は **region-end** の **extent** プロパティで指定します。
- (3) **region-before** 上端の「上」と書かれた横長の部分です。紙の上端から **region-before** の上端までの長さはページの **margin-top** プロパティで指定します。高さは **region-before** の **extent** プロパティで指定します。ページのヘッダ領域として使用します。
- (4) **region-after** 下端の「Antenna House, Inc.」と書かれた横長の部分です。紙の下端から **region-after** の下端までの長さはページの **margin-bottom** プロパティで指定します。高さは **region-after** の **extent** プロパティで指定します。ページのフッタ領域として使用します。
- (5) **region-body** このテキストが置かれている中央の大きな部分です。ページの各マージンに **region-body** の各マージンをそれぞれ加えたものが、紙の四辺から **region-body** の各四辺までの長さになります。